

センスアップいわみ 高齢者大学開講 !!

KOUMINKANDAYORI

公民館 だより

No.372

5月28日(水)、13名の学級生が集まり平成20年度いわみ高齢者大学がスタートしました。

今年度の重点学習課題は「心と体のセンスアップをめざそう!」です。また、今年度は、全体学習前にいわみ高大の歌・銭太鼓体操に加え「ふるさと」を、学級生全員で合唱することになりました。

学級生の皆さん、これから12月の閉講式まで、仲間とともに楽しく学び、センスアップしていきましょう。



自主学習クラブ紹介

ニュースポーツクラブ

平成20年度センスアップいわみ高齢者大学では、7つの自主学習クラブを開設しています。年間6回の活動をし、それぞれの活動内容を学習成果発表会で発表します。

今回は「ニュースポーツクラブ」を紹介しましょう。このクラブでは、主に「フロアカーリング(フロッカー)」という種目を楽しんでいます。まず緑色のターゲットをコート内に送球します。2チームに分かれ、なるべくそのターゲットに近づくようにフロッカーを送球します。相手チームよりも多く、フロッカーをターゲットに近づけたチームが勝ちです。

毎回、勝敗をかけて白熱したプレーが行われていますが、それと同時に親睦も深めています。そんな、和気藹々としたクラブです。



岩美川柳会

華やかさないがひかれる山桜

岡本 幸枝

地味な僕華やかな句を抜いている

小西 幸安

華やいで踊ろう限りある余命

石谷美恵子

家元の華燭の宴にミステリー

山下 蟹郎

華やかじゃないが地道に生きている

羽津川公乃

あと少し華やきたいのさくら花

山下 節子

甘いのはだめ子育ては辛さです

北村 稔

心の戸開けて世界を見てみよう

飯野 菖子

戸締りをして人間の群れに棲む

田口 清帆

嘘言えぬ病室の戸が重くなる

石谷 忠良

松かさ短歌会

老いし樹に三つばかりのきみどりの梅つけており膨らみ見せて

前田喜代美

春雨のテントを巻き一日の店番終わる何事もなく

安木 和代

隣家の解体終わり海見えて小島の燈台点りておりぬ

山根 富枝